

長崎県下の工場・事業場排水の調査(1998年度)

若松大輔・古賀浩光・近藤幸憲・桑原 洋

Effluent Qualities of Factories and Establishments in Nagasaki Prefecture(1998)

Daisuke WAKAMATSU, Hiromitsu KOGA, Yukinori KONDO and Hiroshi KUWAHARA

Key words: industrial wastewater, heavy metal, volatile organic compound

キーワード: 工場排水、重金属、揮発性有機化合物

1998年度(平成10年度)に当所で実施した県下の工場・事業場排水の調査結果について報告する。

表1, 2にその調査結果を示した。排水基準を超えた事業場は、重金属関係 29 事業場、47 検体中、工業・

農業関係専門学校 1 件(鉛 1.7mg/l),有機塩素系化合物関係 46 事業場、87 検体中、洗濯業 1 件(テトラクロエチレン 0.17mg/l)であった。

表1 工場・事業場排水調査結果(重金属関係)

業種	事業場数	検体数	項目	カドミウム	シアン	鉛	6価クロム	ヒ素	総水銀
鉱業	1	6	検出件数	4	0	0	0	0	0
			最大値	0.007					
金属製品製造業	1	1	検出件数	0	0	1	0	0	0
			最大値			0.015			
酸・アルカリ表面処理業	7	12	検出件数	1	0	4	0	0	0
			最大値	0.002		0.030			
電気メッキ業	3	5	検出件数	0	0	4	0	0	0
			最大値			0.064			
工業・農業関係専門学校	4	6	検出件数	0	0	3	0	0	0
			最大値			1.7			
国公立試験研究機関	6	6	検出件数	0	0	3	0	0	0
			最大値			0.038			
保健所臨床検査機関	2	3	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
産業廃棄物処理業	2	4	検出件数	0	0	2	0	0	0
			最大値			0.030			
その他	3	4	検出件数	0	0	0	0	0	0
			最大値						
			定量下限値	0.001	0.1	0.005	0.02	0.005	0.0005
合計	29	47	検出件数	5	0	17	0	0	0
			最大値	0.007		1.7			

単位:mg/l

表2 工場・事業場排水調査結果(揮発性有機化合物)

業種	事業場数	検体数	項目	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	ジクロロメタン	四塩化炭素	ベンゼン
印刷業	1	2	検出件数	1	1	1	1	0	0
			最大値	0.002	0.0005	0.0010	0.003		
酸・アルカリ 表面処理業	5	10	検出件数	0	0	0	0	1	0
			最大値					0.0002	
電気メッキ業	2	3	検出件数	1	0	0	0	1	0
			最大値	0.002				0.0002	
洗濯業	27	53	検出件数	6	29	9	0	2	0
			最大値	0.018	0.17	0.022		0.0012	
産業廃棄物 処理施設	2	5	検出件数	0	0	0	1	1	0
			最大値				0.053	0.0002	
下水道終末 施設	5	7	検出件数	0	1	1	0	0	0
			最大値		0.0037	0.0014			
その他	4	7	検出件数	0	0	1	0	1	0
			最大値			0.0009		0.0002	
			定量下限値	0.002	0.0005	0.0005	0.002	0.0002	0.001
合計	46	87	検出件数	8	31	12	3	7	0
			最大値	0.018	0.17	0.022	0.053	0.0012	

単位:mg/l